

2020年2月

vol.23

輪っしょい!

わっしょい みんなでかつごう いちのせき

皆でつくろう! 元気な弥栄
～ワイワイ賑やかに!
いやさか祭り



弥栄地区まちづくり協議会

会長：高橋 東喜

お問い合わせ先
電話：0191-43-2346
弥栄市民センター

弥栄はこんなところ

弥栄は、東に北上川が流れ一関市のほぼ中央に位置しています。8行政区381世帯が暮らす地域は、平成28年度に弥栄地区まちづくり協議会を設立し、地域課題を解決するため「皆でつくろう元気な弥栄」をスローガンに地域づくり事業を展開しています。



いやさか祭りで餅つき体験をする子どもたち

みんなでわいわい楽しむことから始めています

10月に開催した地区の文化祭と「いやさか祭り」では、伝統芸能神楽、舞台、フリーマーケット、婦人団体による芋の子汁振る舞い、子ども縁日など多くの催し物で賑わいました。中でも青年部特設餅つき隊のパフォーマンスと子どもたちの餅つき体験は大賑わいで、つきあがった餅はあんこ餅、納豆餅、きな粉餅の3種類に味付けされ、来場者全員に振る舞われました。また、中学生によるジュニアサポーターは、司会や売り子などに意欲的に取り組んでくれました。地域の老若男女が集い、笑い、食べ、体験した「いやさか祭り」は今年も楽しく賑やかなイベントとなりました。これからも地域を盛り上げる大切なイベントとしてその活動を応援していきます。



中学生が売り子として活躍!

いちのせき協働ニュース
輪っしょい!
発行にあたって

本紙では、特色ある地域協働の取り組みや、市民センターの「熱い」取り組みなどを紹介します。
*地域協働とは、地域の自治会、消防団やPTAなど各種団体、市民、民間事業者(企業)等の多様な主体が、一定の地域において互いに、又は行政と、地域の特性や課題などを共有した上で、役割分担しながら、地域課題の解決や地域の実情に沿って地域づくりを進めるしくみです。

各地域の協働の取り組み



川崎まちづくり協議会

議長：金野 健男 電子メール usaki.0301@gmail.com

お問い合わせ先
電話：0191-43-3112
川崎市民センター

知名度アップを目指す取り組み

当協議会では、話し合いの中で「もっと積極的に知名度を上げる取り組みが必要」という意見があり、興味を持ってもらえるような事業を展開しました。

みなぎる若い力

夏には、若手プロジェクトが主体となり「どろリンピック2019」を開催。参加者が泥に足をとられながらも必死



どろリンピック2019



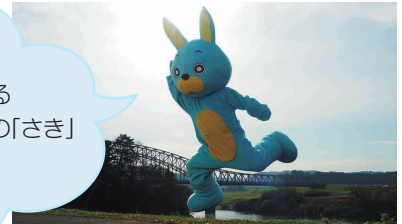
集まった沢山のメッセージとイラスト

に競技する姿に、時折笑い声が沸き起こり、参加者や見学者からは「またやってほしい」と好評を得ました。

また、秋には「笑福亭鶴瓶さんを川崎に呼ぼう企画」に取り組みました。まちづくりポストや川崎文化祭の来場者に呼びかけを行い、鶴瓶さんへのメッセージやイラストを集めました。集まったメッセージなどを大きな紙にまとめ、NHKの「鶴瓶の家族に乾杯」番組あてに送りました。

「水色ウサキ」見参

～水色ウサキとは～
地域のシンボルである
川の「水色」と、川崎の「さき」
をもじって作られた
キャラクターだよ。



完成した「水色ウサキ」の着ぐるみ

そして、本年度最大の取り組みは、当協議会の情報発信係「水色ウサキ」の着ぐるみ制作です。4年前からぬいぐるみサイズで活動していましたが、ようやく着ぐるみが完成しました。

当方は川崎地域限定で各種イベントなどへ神出鬼没に登場し、当協議会のPRや地域の情報発信を行う予定です。

各地域の協働の取り組み



藤沢町住民自治協議会

会長：千田 博 電子メール fuji@dontokoi-f.com
ホームページ https://dontokoi-f.com

お問い合わせ先
電話：0191-63-5515
藤沢市民センター

「みんなといってみっぺす!いきいき巡り」

藤沢町住民自治協議会では、急激に進みつつある「高齢化社会」の中で閉じこもりがちな高齢者に外出と交流の機会を提供し、また被災地で買い物をする事で復興支援につなげたいと考え、3年前から「いきいき巡り」事業を実施しています。

本年度は、石巻市の日和山公園を見学し一関市との歴史の関わりを学び、その後「いしのまき元気いちば」などを巡り、参加者は楽しい時間を過ごしました。参加者からは、次回も是非参加したいという感想をいただくなど好評を得ています。



「いきいき巡り」に参加した皆さん(石巻市日和山公園にて)



「いきいき巡り」昼食と休憩(いしのまき元気いちばにて)

所長からひとこと.....
「いきいき巡り」事業は、一人暮らしや運転免許証返納などで家の中に閉じこもりがちなお年寄りに、外に出る機会をつくってもらおうと企画しました。皆との交流を楽しみながら、被災地を訪れることにより、歳を取っても復興を支援することができるんだという自信が、いきがいくりにもつながっていると確信しています。

文部科学省「優良公民館表彰」受賞

当協議会は、平成28年4月に藤沢市民センターの指定管理者となり施設管理や市民センター事業を実施しています。

本年度、藤沢市民センターは少子高齢化を踏まえた地域住民参画型事業を推進しているとして、文部科学省第72回優良公民館表彰を受けました。

当協議会では、「自分たちの地域は自分たちでつくる」という理念のもと地域づくりをすすめています。これを機に一層頑張っていきたいと考えています。

きらり★輝く

FILE.
10

きらりと輝く地域づくりに
取り組んでいる方々や団体等
をご紹介します。

ひまわりの会 (花泉地域)



地域に歌と
元気を届けます

★「歌で地域を 元気に」

私たちは、会員の親睦と交流を深め、何よりも声を出して、健康で笑顔になること、そして地域を元気にして

いくことを目的としているコーラスグループです。

平成10年に公民館事業として発足したものをサークルとして立ち上げ、20年以上活動しています。

日形市民センターを主な会場として毎月2回、稲辺妙子先生より歌の指導を受けています。年に2～3回程度市内の介護施設等を訪問して、入居されている皆さまに笑顔で過ごしてもらおうよう、積極的に歌を披露しています。さらに、日形市民センター秋祭りにて毎年発表することで、歌を通じて少しでも地域が明るくなることを願い活動しています。

会員募集中 会員は随時募集中です。興味のある方は是非おいでください。皆さんで楽しく歌を歌いましょう。

【お問合せ先】 代表 小野寺 英子 電話 0191-82-4408

いきいき百歳体操週イチ倶楽部 (東山地域)

平成28年2月から一関市の事業で始まった「いきいき百歳体操」は、DVDに合わせておもりを使って行う約40分の筋力運動です。東山地域では5つの「週イチ倶楽部」が毎週1回集まり継続して活動をしています。

倶楽部代表者の声

平成28年11月から10名程で活動しています。皆さんとの交流が広がりました。
「岩ノ下仲よし週いちクラブ」
阿部敦子さん

平成30年7月から20名程で活動しています。継続は力なりですね。大変体の調子がよいです。
「上町いきいきサロン」
鈴木富子さん



ひがしやま健康セミナーでの体験会の様子

【お問合せ先】 東山支所保健福祉課 電話 0191-47-4530

★地域と企業による協働の取り組み★

このコーナーでは地域と企業による協働の取り組みをご紹介します。今回は、赤荻地区での住民と企業による環境美化活動をご紹介します。

花咲く道 地域と一緒に

赤荻地区では、山目8民区と共林民区、地域内で操業する三光化成株式会社の協力により、地区内の市道沿い約1.7kmで雑草除去と花苗の植栽など美化活動に取り組んでいます。

昨年は6月1日の早朝に実施し、地域からは子どもからお年寄りまで参加があり、社員と合わせ約300人でマリーゴールドなどの花苗4,800本を植え、環境美化に汗を流しました。



朝日の中、みんなで植栽

この活動は、平成21年に三光化成株式会社が市とアドプトプログラム協定を締結してスタートし、平成23年からは近隣地域と協働で行われています。同協定は市の「協働でつくるきれいなまち推進事業」の枠組みの中で市民等が「里親」となり、一定区画を「養子」に見立てて美化清掃活動を行うものです。

同社では、以前から全社員で地域のごみ拾いを行うなど環境活動に力を入れてきました。当初、社員だけでは出来ることが限られていたようですが、地域住民と協力することにより広範囲な美化活動となっているとのことです。

地域の 声

★山目8民区 岡本 紀己雄 区長

春には毎年、企業の担当の方と打ち合わせを行い活動しています。企業の協力で地域活動を支えていただき、本当に助かっています。

企業の 声

★三光化成(株) 鈴木 真二 副事業部長

きれいな道ではごみのポイ捨ても減ります。これからも、活動を通じて地域と企業のつながりを深めていきたいと思えます。

あなたの参加が地域づくりへの第一歩。地域への参画を通じて、魅力あるまちづくりを進めていきましょう!

第12回 市民センターの今、ココが熱い!

猿沢市民センター編

当市民センターは、平成31年4月に猿沢地区振興会が指定管理者となり、施設管理や市民センター事業を実施しています。今後も地域住民の方々や関係機関と協力して、地域のニーズを取り入れた事業を活発に進めていきたいと思ひます。

今回の「ココ熱」① 川遊び教室

猿沢市民センターでは、猿沢小学校児童、保護者を対象に「川遊び教室」を開催しており、今年度は8月4日に行いました。

この事業は猿沢川での魚釣り等の体験を通じて、命や自然保護の大切さを学ぶ機会として、猿沢地区福祉活動推進協議会と共催で開催しているものです。

参加者は約150匹の魚を一匹でも多く捕まえようと、歓声をあげながら追いかけていました。



大人も童心にかえり、夢中で魚を追いかける姿は魅力的です



その場で焼いて食べる魚は「絶品!!」



ここでしか味わえない体験を子どもたちに

豊かな自然と子どもたち、これから先も守り続けていきたい地域の宝です。

今回の「ココ熱」② まちづくり委員会

まちづくり委員会は、各自治会から推薦された方と公募及び会長が推薦した方々で構成され、話し合いや実践活動を通じ、委員自身が楽しみながら、猿沢地区の魅力や課題の掘り起こしを共有化するとともに、柔軟なアイデアや創意工夫で住み良い地域を目指し開催しているものです。

取り組みの一つに、猿沢の魅力の後



今回の「ココ熱」③

猿沢地区 放課後子ども教室



平日の放課後、猿沢伝承交流館を会場に開催している「放課後子ども教室」。地区の方々が指導員となり、子どもたちの安心、安全な居場所づくり活動を行っています。また、季節毎に趣向を凝らした活動を行っています。

学校が長期休業期間中、子ども教室もお休み。元気な声が聞こえないと寂しいですね・・・。



猿沢市民センター敷地内に設置された看板

世に伝えようと「猿沢八景」のマップを作成しました。マップには猿沢の貴重な史跡や自然、景観を写真と解説で紹介しています。

いつも変わらず、当たり前だと思っている風景は、自然の恩恵と、先人たちにより守り続けられているものだという事を伝えていきたいと思ひます。

【お問合せ先】・猿沢市民センター 電話 0191-76-2220

・猿沢地区振興会 電話 0191-48-3366

